

目標達成計画

作成日: 令和元年 12 月12 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	35	昨今の自然災害は予想をはるかに超えるものがあり、今後もあらゆる有事を想定した訓練や備えを行っていかねばならない	入居者が安心かつ、安全な環境ができる様、家族様の協力を得ながら職員全員で災害対策を行う。	①緊急時の備蓄品の管理 ②災害時の緊急連絡網、SNSの活用、市のメール配信 ③毎年2回行う訓練には、近隣住民や入居者家族への参加を促し、意見交換を行う。	12ヶ月
2	6	職員の見守りの方法(早めの察知等)を徹底し、センサーに頼り過ぎないケアの実践	職員が注意喚起することで異変に早めに察知できるよう入居者見守りを行う。	①入居者の状況が分かる様もっと詳しく会議記録する。 ②異変に気づいた時は転倒防止や早期発見できるようこまめな巡視を臨機応変に行う。 ③職員が常に注意喚起を行う事で異変に早めに察知できるよう、入居者の状態把握し、見守りを徹底する。	12ヶ月
3	49	日常的な外出支援を行いながら、外出の時など、入居者と家族様が一緒に過ごせる時間が必要だと考えられる。	入居者と家族様が楽しく過ごせる環境作りを行う。	①年間行事計画書に沿って、入居者と家族様が過ごせる場面を提供する。 ②家族様が植樹された中庭や季節の花などが一緒に楽しめる様、散歩や日光浴の時間を作る。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。